

18 カモフラージュ

自然の木々や草の茂みの中に、人工物を隠しておきます。ロープで仕切られた場所から探して、それをさがすゲームです。

楽しみながら集中力と観察力が養われます。年齢によって、生物のカモフラージュ＝擬態や環境の問題へと広げていくことができます。



時期	通年 (積雪時不可)	所要時間	30分～1時間程度	活動場所	自然の家周辺 ※木だけでなく、草も茂っている場所
対象	小学生以上 (大人同伴であれば幼児でも可)	人数	1グループ5人～10人程度		
準備物	自然の家で貸し出すもの				団体や個人で準備するもの
	<input type="checkbox"/> 人工物のセット ※団体独自で用意してもよい <input type="checkbox"/> ロープ				
活動の手順	事前準備	1 遊歩道に沿った場所に20m程度のロープを置く。 2 ロープの奥の森の中に、スプーンや安全ピンといった人工物を置いたり、木にぶら下げたりする。子どもたちに決して見られないように。 ・人工物はいろいろな素材、形、大きさのものを10個～20個を使う。 ・土に全部埋めるなど完全に隠れてしまっは見つけられないので、ロープ沿いに立てば必ず見つかるという場所に置いたり、ぶら下げたりする。			
	活動の実際	1 活動の説明 (1) ゲーム方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ロープ沿いに歩いて、森の中に隠された人工物を探す。 ・ロープの終わりをゴールとする。 ・ゴールに待っている指導者にいくつ見つけられたか、そっと教える。 ・前の人を追い越したり、途中で止まって探したりしてもよい。しかし、一度通り過ぎたら、あともどりはできない。 (2) 注意事項 <ul style="list-style-type: none"> ・見つけても、人に教えない。 ・「あっ」と言ったり、指をさしたりするとわかってしまうので、声を出さずに、見つけたことが他の人にわからないようにして進む。 ・ロープの中のものささわること、入ることもできない。 2 活動始める <ol style="list-style-type: none"> (1) 1列になってロープ沿いを歩いて探す。 (2) ゴールでは、指導者にいくつ見つけたかをそっと報告して、「残念、まだまだだよ」「いいせんっています」などと評価してもらう。 (3) もう一度探しに行き、またゴールで指導者に報告する。 (4) 2回ずつ歩いたら、答え合わせをする。 (5) 虫などの生物が身を守るために自分の体を隠す生物上の話をする。 			
	事後	隠した人工物を回収する。			
備考	1 人工物のかわりに「色紙」を使って行うこともできます。 2 「見る」力が養われているので、活動後にゴミ拾い等をする素早く見つけられるようになっています。環境について考える機会にもなります。				

ネイチャーゲームの「カモフラージュ」参考
 公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会

<https://www.naturegame.or.jp/field-note/school/006112.html>